

RTCのdoil::corba対応のためのサーバントクラスの実装

2008/10/29 14:39 - n-ando

ステータス:	却下	開始日:	2008/10/29
優先度:	通常	期日:	2008/11/07
担当者:	n-ando	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	40.00時間
対象バージョン:			

説明

RTCの各オブジェクトをdoilのフレームワークに適用するために、ローカルインターフェースのRTC関連オブジェクトをCORBAのサーバントに適合させるためのサーバントクラスを実装する。

具体的には、RTC.idlに基づき生成されたスケルトンを継承したサーバントクラスを、RTCのローカルオブジェクトに処理を移譲する形で実装する。
単純な変数型は、何らかの変換関数または変換クラスを定義することで変換すること。また、オブジェクト型の変換はdoil::corbaを利用して行う。

以下のサーバントクラスを実装すること

- ComponentAction
- DataFlowComponent
- DataFlowComponentAction
- ExecutionContext
- ExecutionContextService
- Fsm
- FsmObject
- FsmParticipant
- FsmParticipantAction
- FsmService
- LightweightRTObject
- Mode
- ModeCapable
- MultiModeComponentAction
- MultiModeObject
- PortService
- RTObject

サーバントを含む共有オブジェクトは、ロード時にdoil::ORBManagerにファクトリを登録するように実装すること。

履歴

#1 - 2009/01/23 17:41 - ta

- 優先度を急いでから通常に変更

#2 - 2009/02/05 17:08 - n-ando

- ステータスを新規から却下に変更

- 進捗率を0から100に変更

doil導入が延期されたので中止する。